

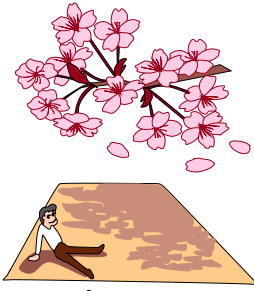
ごとう通信

第 64 号

平成 18 年 4 月 1 日

今年の桜は早いですねえ。昨年は四月最初にお花見を決定しましたが、ホッカイロ持参で冷え冷えとした会でした。そこで今年は日程を遅めに設定したのですが：葉桜見学会になってしまいました。うまいかないものです。

さて、先日、新宿区でやっている健康診断に行ってきました。以前は特に不安もなく、儀式のようなものだと感じていましたが、最近は少し不安になってきました。「何か注意され



たらどうしよう」「病気が見つかったらどうしよう」など。そんなこともあり、健診一週間前

からアルコールを減らし、睡眠時間を十分にとり、万全の体制で当日を迎える：予定でした。なんと！普段より睡眠を多くとっていたので、前日にはまったく眠れなくなってしまいましたので

す。これはいかんと思ひ少しビール。これもアルコールを減らしていたせいかまったく酔わず、焼酎、そして日本酒へ。どれくらい飲んだか分かりませんが、頭痛で目を覚ますという最悪のコンディション。

完全に開き直って保健センターに行き所定の検査。事務の方に「四十歳ですから節目検診です。胃がんの検査をされますか？」と聞かれ四十歳という年と癌という言葉でドキッとしました。

一週間後、保健センターの栄養士さんの前に借りてきた猫のように座っていました。「お酒は週に何回抜け

ますか？」と強い口調で聞かれ「一回くらいは…」と蚊

の鳴くような声で答えた僕。追い討ちを

かけるように「二日抜けませんか？」「頑張ります…」

最後に「若い若いと思っ

ても、もう若くないんですから体を大切にしてください」とキツイ一言。五島朋幸ノックダウン！

プロフェッショナル

ふれあい歯科ごとうの入れ歯や金属などは二人の歯科技工士さんが作ってくれています。二人とも僕と同世代で昔からお世話になっています。診療室に来ていただいた方でしたら

